

フロアマップ FLOOR MAP



患者さんに寄り添う
リハビリテーション

施設紹介 FACILITY DESCRIPTION

売店 (平日) 8:00~18:00
(土曜日) 9:00~17:00
(日曜日) 10:00~16:00

美容室 FUNNY (火・木・金曜日) 10:00~ ※要予約

無料Wi-Fiのご案内 FREE WiFi

無料 Wi-Fi
ご利用いただけます

ご来院の方・入院患者さんは無料でWi-Fiをご利用いただけます。ご利用にはIDとパスワードが必要です。院内掲示のお知らせをご確認のうえ、ご利用ください。

医療関係者の方へ ~入院受け入れのご相談は私たちがお受けします~

専任のスタッフが入院受け入れの対応を致します。診療情報提供書・ADL情報・検査データ等を事前に提供いただき、入院受け入れの検討をさせていただきます。入院後はソーシャルワーカーが担当し、患者さん一人一人に寄り添い、入院~退院まで安心して診療できるように努めます。入院・在宅支援などの相談がございましたら、ご連絡ください。

◆地域医療連携課◆
TEL:092-891-2622
FAX:092-891-2677
受付時間:平日9:00~17:00



社会医療法人財団 白十字会
白十字リハビリテーション病院

〒819-8611 福岡県福岡市西区石丸3-3-9
TEL:092-891-2611 (代表)
FAX:092-891-2633 (代表)

無料送迎バスをご利用ください
姪浜駅発着・橋本駅発着・白十字病院から
白十字リハビリテーション病院間を運行しています。
【運行日】月~金曜日
※交通・天候などの状況により、運休や遅れる場合がございます

社会医療法人財団 白十字会
白十字リハビリテーション病院

ホームページ
<https://www.fukuoka.hakujyujikai.or.jp/reha/>
色々な情報満載です!

Instagram
インスタグラムやってます!



病院長ごあいさつ



白十字リハビリテーション病院
病院長 阪元 政三郎
SEISABUROU SAKAMOTO

患者さんに寄り添う、ハートフルな リハビリテーション病院を目指して

当院は2021年春に白十字病院から分院し、白十字リハビリテーション病院として開院しました。地域に根ざした病院として、患者さん一人ひとりに寄り添ったハートフルなリハビリテーションを提供してまいりました。特に脳卒中リハビリテーションでは、先進的な機器やロボットを導入し、県内外からの紹介も増加しています。

また、患者さんの意思と尊厳を大切に、多職種による倫理カンファレンスを実施し、身体拘束の低減などの成果を上げています。認知機能が低下した方にも安心して過ごしていただけるよう、「ユマニチュード®」のケア技法を取り入れ、接遇に活かしています。

2022年夏から通所リハビリテーションも開始しました。マシンを用いて無理なく体力改善を図る「パワーリハビリテーション」、認知症予防・改善を図る「コグニサイズ」、短期集中個別リハビリテーション、口腔・栄養評価も行っています。これからも、患者さんとご家族にご満足いただけるよう努めてまいります。

自立した生活、社会復帰への架け橋となる ハートフルリハビリテーション

1. 夢中になれるリハビリテーション
2. 前向きで活気に満ちた入院生活
3. “家に帰ってから”を見据えたりハビリテーション
4. 地域の健康を育むまちづくり
5. 職員にとってよりよい職場であるために

病院概要

急性期治療後、日常生活を送ることが困難になった方に対し、在宅や社会復帰を目的としたリハビリテーションを積極的に行っていくリハビリテーション専門病院です。

■病床数：160床

回復期リハビリテーション病床：120床
地域包括ケア病床：40床



正面玄関

個室

職員一丸となって社会復帰を支援します

チーム医療

リハビリテーション



医師

基礎疾患や合併症の医学管理を行いつつ、患者さん・ご家族への説明、十分な同意に基づく医療に取り組み、社会復帰を支援します。



看護師

全身管理や患者さん・ご家族の精神的サポートを行います。また、多職種と情報共有を行い「チーム医療の要(かなめ)」の役割を果たし、心届く温かい看護を提供することを追求します。



管理栄養士

口から食べることを推進し、栄養評価を行い患者さんに適した食事の提供に努め、リハビリテーション効果の向上につなげていきます。



薬剤師

「薬の専門家」として、患者さんに安全な薬の提供ができるよう、チームで協力して服薬指導や情報提供を行います。



医療ソーシャルワーカー

社会福祉の専門職として、患者さん・ご家族が望む社会復帰ができるよう、他の専門職と連携を行いながら支援します。



介護福祉士

生活支援の専門職として患者さん一人ひとりの価値観を尊重しながら援助を行い、生活範囲を拡大していくお手伝いをします。



言語聴覚士

話す、聞く、食べる、のスペシャリストです。コミュニケーション、高次脳機能、摂食嚥下の専門的なサービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援します。



理学療法士

基本動作能力(座る、立つ、歩く等)の回復を目的に、運動療法や物理療法(温熱、電気等)を用いて自立した日常生活が送れるよう支援します。



作業療法士

トイレや更衣等の日常生活動作やその他の生活に関わる技能の獲得、その人らしい生活、社会参加の実現のためのリハビリテーションを行います。

運動機能訓練

脳卒中や骨折等により、機能が低下した関節や筋肉の動きを改善するために、徒手療法と併せて先端機器を利用した訓練を行います。



ReoGo®-J



電気刺激装置WILMO(ウィルモ)



ロボットスーツHAL®

生活関連動作訓練

患者さん一人ひとりの生活環境に応じた生活関連動作訓練(歩行、食事、更衣、家事等)を行います。



トイレ動作訓練



調理訓練

社会参加を目指した訓練

病気によって自動車運転や復職が困難になった方へのリハビリテーション、支援を行います。



簡易自動車運転シミュレーター(SiDS)



就労支援に向けた支援の様子

嚥下機能訓練

食事中のむせ込みや嚥下のしづらさが生じた方へ、嚥下評価・リハビリテーションを行い、「食の楽しみ」につなげていきます。



嚥下造影検査



電気刺激療法

生活環境の調整・介助指導

入院中にご自宅訪問を行い、手すりや福祉用の導入等の生活環境の調整、提案を行います。また、ご家族に対して安全・安心な介助方法の指導も行います。



自宅訪問の一場面



入浴動作の確認

レクリエーション等の活動提供

レクリエーションや院内サロンを利用し、個別訓練以外の時間も積極的に活動できる環境を提供します。



集団レクリエーション



文化祭作品展示

